



# 古X考える葦



下野市立古山小学校  
校長室インフォメーション  
令和2年度 3月号  
令和3年3月3日  
発行責任者 梶原 和子

月日が経つのは早いですね。今年度はコロナ禍で不安からのスタートでした。それでもどうか学校生活は過ぎていき、気付いたらもう3月です。旅立ちの春を迎えました。子どもたちにとっては、大切な節目のときです。特に「卒業」は人生の大きな節目です。「節」といえば、竹を連想する人も多いでしょう。その竹が「たけのこ」から「竹」へと成長するときに、一枚ずつ皮を剥いで強くするために「節」ができるのをご存じかと思います。また、「竹」の中には1日に1mも伸びるものもあります。そんな早い成長を可能にするのは「竹」には節があるからです。竹は節ごとに成長する部分を持ち、その節それぞれが伸びていきます。また、大木は台風のような風で折れることもありますが、竹は簡単には折れません。このことから、「竹の節」は人生（人生の節目）によく例えられています。

3月19日には、78名の6年生が本校を巣立って行きますが、この卒業式を中学校生活に向けての「竹の節」にして欲しいと思います。より強い「竹の節」にするためには、小学校生活を振り返らせ、自分たちがどんなに成長したかを気付かせることが必要です。一人一人、できるようになったことがたくさんあることでしょう。それに気づき、そのことに自信をもって、これから先の人生を「竹」のように強く、しなやかに生き抜ける大人に育てて欲しいと心より願っています。そして、学校にとっての「竹の節」は、全ての児童が1年のまとめをしっかりと児童がよりよくより強く成長することです。この1年で何ができるようになり、まだできないことは何なのかをはっきりさせることも大切です。修了式も卒業式同様、「竹の節」の如く、有終の美を飾る佳き日になること、それが教職員全員の思いです。



## 6年生を送る会が行われました

2月19日（金）に、今までお世話になった6年生に感謝の気持ちを伝えるため、5年生が中心となって準備をし、6年生を送る会を開いてくれました。今年度は、これまでと異なり、本校児童全員が一堂に会して6年生への感謝の気持ちを表すことはできませんでした。それでも各学年が6年生に向けた様々な催しを行いました。内容は「呼びかけ」や「6年生クイズ」、「感謝の言葉」等でした。会の最後には、在校生から6年生へのプレゼント贈呈もありました。6年生も、在校生も互いに感謝の気持ちを表していました。改めて、本校児童全員の成長を頼もしく思う反面、6年生については、もうすぐ卒業なんだという実感がこみ上げてきて寂しさも感じました。6年生、今までありがとう。



## シトラスリボン運動を行っています

本校健康委員会の児童たちが、コロナ禍で頑張ってくださっている医療従事者（学校医・学校歯科医・学校薬剤師）の方々に感謝の気持ちを込めて、シトラスリボンを送りました。学校運営協議会委員の方々にもお渡ししました。児童が一つ一つ心を込めて作ったものです。感染症対策に力を尽くしてくださっている医療関係者の方々への感謝の気持ちが届けば嬉しいです。そして、患者や医療従事者への差別や偏見がなくなることを心より祈っています。



## 今年度最後の学校運営協議会を行いました

2月16日（火）に、今年度最後の学校運営協議会を行いました。主に学校評価の結果をもとに今年1年間の古山小学校の運営についてのご指導とご助言をいただきました。また、コロナ禍での学校の教育活動についてのご意見や次年度の学校行事について実施時期、方法等についてもご意見ご助言いただきました。学習状況については、子どもの学びに向かう姿勢が素晴らしいとのお褒めのことばをいただきました。地域の目として、本校を支えようとしてくださっていることが実感された協議会でした。委員の皆様1年間本当にお世話になりました。来年度もよろしくお祈りします。また本協議会中で、保健委員の児童からシトラスリボン運動へのご協力をお願いをさせていただきます、シトラスリボンをお渡ししました。



## 交通安全教室を行いました

2月17日（水）下野市安全安心課から講師の方をお招きして、交通安全教室を実施しました。

今回は、自転車の安全な乗り方、正しい乗り方を学ぶことを中心とした内容です。本校は、中学校に進学すると、殆どの児童が自転車通学になります。そのため、今回の交通安全教室は6年生を対象に実施しました。自転車の乗り方全般についてのお話をいただいた後、乗車前の点検、自転車乗車時に守らなくてはならない標識について確認しました。次にDVDを視聴して、自転車走行時の事故についてその原因と対策を考えました。最後に体育館で、実際に自転車に乗って模擬道路を走行しました。また、



講師の方から、石橋中学区内の危険箇所（実際に自転車の事故が多いところ）についても教えていただきました。本教室で学んだことを忘れず、常に安全走行心がけてほしいと思います。

※児童の活動の様子や学校行事等については、学校ホームページに掲載していますのでぜひご覧下さい。  
学校HPアドレス [http://www.school.shimotsuke.ed.jp/e\\_school/koyama/](http://www.school.shimotsuke.ed.jp/e_school/koyama/)



